

シカ等による森林被害緊急対策事業

【令和5年度予算概算要求額 146 (136) 百万円】

<対策のポイント>

人工林周辺での効果的なシカ捕獲を推進するため、**林業関係者のシカ捕獲への新規参入を促進**するとともに、**都道府県による広域捕獲**や**新たな捕獲技術等の開発・実証**を行います。また、**国有林野内のシカ被害が深刻な奥地天然林**などにおいて**国土保全のためのシカ捕獲**を実施します。

あわせて、近年顕在化しつつある**ノウサギ食害の深刻化を防ぐための対策案**を作成します。

<事業目標>

鳥獣害防止森林区域を設定した市町村のうち、シカ被害発生面積が減少した市町村の割合〔対前年度以上〕

<事業の内容>

1. シカ捕獲効率向上対策事業 30 (20) 百万円

○ **林業関係者を対象に捕獲技術を解りやすく普及**するとともに**林業関係者と猟友会の連携事例等の普及**を通じて**林業関係者のシカ捕獲への新規参入を促進**します。

2. シカ広域捕獲支援事業 12 (12) 百万円

○ 複数の市町村にまたがる森林域で行う被害予防のための**広域捕獲に必要な生息調査や捕獲戦術の策定**等を支援します。

3. シカ被害対策技術実証事業 13 (13) 百万円

○ 効果的なシカ被害対策を実施していく上で特に有効な**ICT等を活用した新たな捕獲技術等の開発・実証**を実施します。

4. 国土保全のためのシカ捕獲事業 80 (80) 百万円

○ 森林の持つ国土保全機能の維持増進を図るため、**国有林野内の奥地天然林や複数の都府県にまたがる地域において広域的かつ効果的なシカ捕獲**を実施します。

5. ノウサギ被害対策検討事業 12 (12) 百万円

○ **ノウサギ食害の効果的・効率的な防護や捕獲等の対策案**を作成します。

<事業イメージ>

〔シカ捕獲効率向上対策事業〕

- 止め刺し等、捕獲に必要な技能を整理した普及資材の作成、猟友会との連携事例の調査を実施します。
- セミナー等の開催により成果の普及を図ります



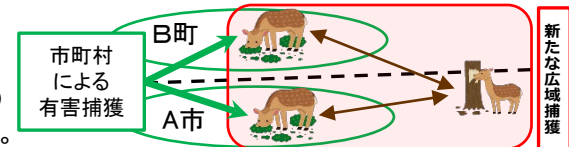
電気による止め刺し技術

新規参入を促進



〔シカ広域捕獲支援事業〕

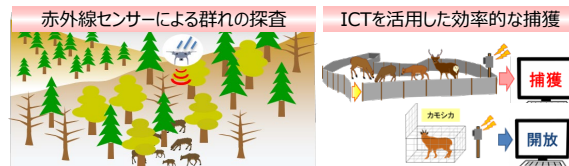
- 被害予防のための広域捕獲に必要な、加害群の特定調査やシカ捕獲の専門家の派遣等に対して支援します。



新たな広域捕獲

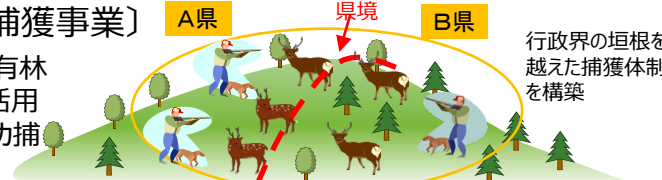
〔シカ被害対策技術実証事業〕

- ドローンによる生息状況調査や映像の自動認識を活用したわななど、新技術の開発・実証を行います。



〔国土保全のためのシカ捕獲事業〕

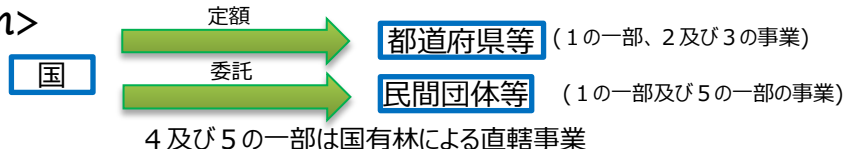
- 複数の都府県にまたがる国有林野で、LPWAネットワークを活用した**広域的かつ効果的なシカ捕獲**を実施します。



行政界の垣根を越えた捕獲体制を構築

〔ノウサギ被害対策検討事業〕 ➢ 実証を通じた実践的な対策案を作成します。

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 林野庁研究指導課 (03-3502-1063)
経営企画課 (03-6744-2321)